

京都市消費者物価指数 令和6年度平均

2020年(=100)基準

令和7年4月18日
京都府企画統計課
電話:075-414-4507

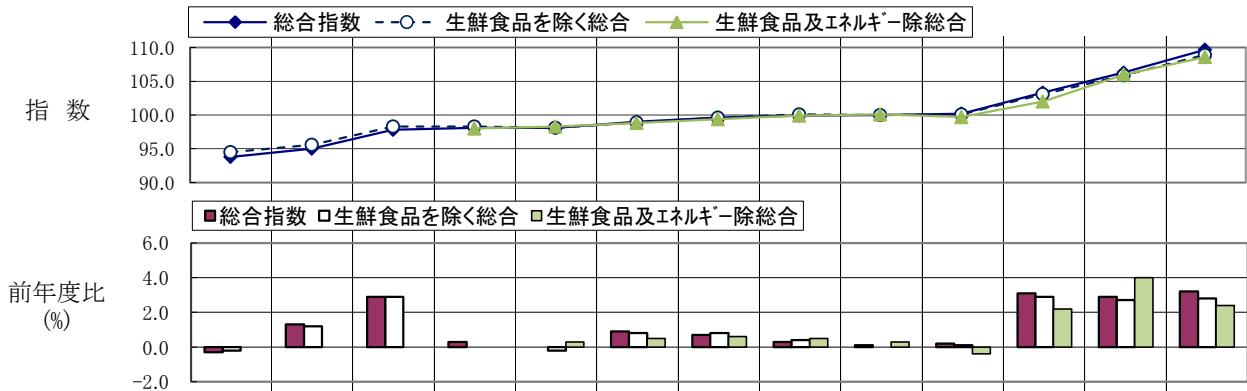
概況

- (1) 総合指数は109.7 前年度比は3.2%の上昇
(2) 生鮮食品を除く総合指数は108.9 前年度比は2.8%の上昇
(3) 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は108.6 前年度比は2.4%の上昇

◎ 前年度との比較(10大費目)

[上昇] 食料5.3%、光熱・水道8.8%、教養娯楽3.1%、家具・家事用品4.2%、住居0.7%、交通・通信1.1%、被服及び履物2.4%、保健医療1.7%、諸雑費0.9%、教育1.4%

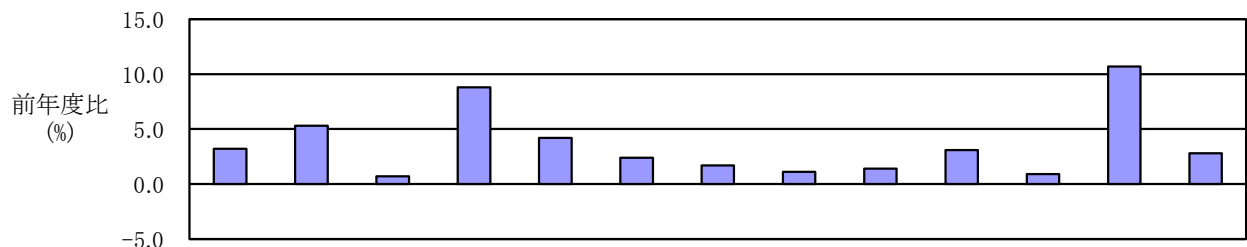
◎ 総合指数の推移



年度	平成24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
総合指数	93.8	95.0	97.8	98.1	98.1	99.0	99.6	99.9	100.0	100.2	103.3	106.3	109.7
前年度比(%)	△ 0.3	1.3	2.9	0.3	0.0	0.9	0.7	0.3	0.1	0.2	3.1	2.9	3.2
生鮮食品を除く総合指数	94.5	95.6	98.3	98.3	98.1	98.9	99.6	100.1	100.0	100.1	103.1	105.9	108.9
前年度比(%)	△ 0.2	1.2	2.9	0.0	△ 0.2	0.8	0.8	0.4	0.0	0.1	2.9	2.7	2.8
生鮮食品及エネルギーを除く総合				98.0	98.3	98.8	99.4	99.9	100.1	99.7	102.0	106.0	108.6
前年度比(%)					0.3	0.5	0.6	0.5	0.3	△ 0.4	2.2	4.0	2.4

費目別

◎ 前年度との比較



費目	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品	生鮮食品を除く総合
指数	109.7	120.3	103.7	108.1	127.2	108.2	103.4	96.4	102.0	112.3	104.2	126.3	108.9
前年度比(%)	3.2	5.3	0.7	8.8	4.2	2.4	1.7	1.1	1.4	3.1	0.9	10.7	2.8
寄与度	-	1.65	0.14	0.58	0.18	0.09	0.08	0.12	0.05	0.28	0.06	0.54	2.69

注1 この資料は、総務省統計局『小売物価統計調査』の結果に基づき、作成しています。

2 費目・品目の配列は、寄与度(総合指数の変化率に対する影響度)の大きいものから順になっています。

3 前年度比は各基準年の公表値とし、2020年基準の指数値による再計算は行っていない。(斜体部分)

4 前年度比は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合があります。

食料 [上昇]	120. 3となり、前年度に比べ5. 3%上昇しました。		
	野菜・海藻	12.2%	キャベツ、トマト、はくさいなど
	穀類	13.4%	うるち米、あんパン、食パンなど
	外食	5.0%	ぎょうざ(外食)、中華そば(外食)、豚カツ定食(外食)など
	[下落]		
	乳卵類	△1.2%	鶏卵など
	酒類	△0.7%	ビールなど
住居 [上昇]	103. 7となり、前年度に比べ0. 7%上昇しました。		
	設備修繕・維持	4.2%	火災・地震保険料、大工手間代、システムバスなど
	家賃	0.2%	持家の帰属家賃など
光熱・水道 [上昇]	108. 1となり、前年度に比べ8. 8%上昇しました。		
	電気代	18.0%	電気代
	ガス代	4.5%	都市ガス代
家具・家事用品 [上昇]	127. 2となり、前年度に比べ4. 2%上昇しました。		
	家庭用耐久財	5.6%	ルームエアコンなど
	家事雑貨	5.1%	電球・ランプ、マット、タオルなど
	家事用消耗品	2.1%	漂白剤、洗濯用洗剤など
被服及び履物 [上昇]	108. 2となり、前年度に比べ2. 4%上昇しました。		
	シャツ・セーター類	4.2%	女性用Tシャツ(半袖)、男性用スポーツシャツ(半袖)など
	下着類	6.0%	男性用シャツ(半袖)、ランジェリーなど
	洋服	1.2%	女性用上着、女性用スラックス(秋冬物)など
保健医療 [上昇]	103. 4となり、前年度に比べ1. 7%上昇しました。		
	保健医療用品・器具	4.5%	マスク、サポーター、生理用ナプキンなど
	医薬品・健康保持用摂取品	1.9%	はり薬、鼻炎薬、ドリンク剤など
交通・通信 [上昇]	96. 4となり、前年度に比べ1. 1%上昇しました。		
	自動車等関係費	2.2%	自動車保険料(任意)、自動車整備費(パンク修理)など
	交通	0.6%	タクシー代など
	[下落]		
	通信	△1.1%	通信料(固定電話)、携帯電話機
教育 [上昇]	102. 0となり、前年度に比べ1. 4%上昇しました。		
	補習教育	4.5%	補習教育(小学校)、補習教育(高校・予備校)など
	授業料等	0.4%	大学授業料(私立)など
教養娯楽 [上昇]	112. 3となり、前年度に比べ3. 1%上昇しました。		
	教養娯楽サービス	3.4%	宿泊料、外国パック旅行費、ペット美容院代など
	教養娯楽用品	2.4%	電池、ノートブック、鉢植えなど
	書籍・他の印刷物	3.1%	新聞代、単行本(岩波新書)など
諸雑費 [上昇]	104. 2となり、前年度に比べ0. 9%上昇しました。		
	身の回り用品	2.7%	バック(輸入ブランド品)、通学用かばんなど
	理美容サービス	1.1%	ヘアカラーリング代など
	理美容用品	0.9%	歯ブラシ、整髪料など